4. 環境負荷を抑える製法へのこだわり

弊社のオリーブ製品は、環境に配慮した製法にこだわっています。継ぎ目のない一枚板で作られる製品は贅沢ですが、そのぶん廃棄される箇所もたくさん出てしまいます。そこで弊社は、木材を無駄なく使って環境負荷を抑えるために、一枚板の削り出しではなく「共木づくり」を採用しています。
共木とは、同じ木から取られた木材のこと。それらを貼り合わせて使う「共木づくり」は、木材を効率よく使用できるため、見た目の美しさを可能な限り残したまま廃棄が削減できます。
また、本来であれば廃棄されてしまう樹皮部分をデザインに取り入れた製品も作っています。こちらもアクセントが効いた見た目を楽しめるだけではなく、環境負荷の削減にも繋がります。

▶共木づくりの工程







左上：加工前の木材。まだ節が多い状態。右上：加工して桟状にしたもの。下：桟状の木材を貼り合させて板状に。